

2009年2月6日  
郵便事業株式会社

## 「全日本切手展2009」の開催及び出品作品の募集

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役会長CEO 北村憲雄）は、健全な郵便切手収集趣味の普及及び手紙文化の振興を図るため、「全日本切手展2009」を開催するとともに、本切手展への出品作品を募集します。

詳細は、[別紙の応募要項](#)のとおりです。

日頃、収集された郵便切手等の披露の場です。たくさんのご応募をお待ちしております。

## 1 概要

- (1) 名称  
「全日本切手展2009」
- (2) 開催期間  
平成21年4月18日（土）～4月22日（水）（20日（月）は休館）
- (3) 会場  
逓信総合博物館（ていぱーく）  
〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目3番1号

## 2 出品内容

- (1) 出品区分
  - ア 一般競争クラス  
郵便切手、郵便切手を貼り付けた封筒・葉書（郵便切手以外の葉書、郵便書簡、航空書簡、料額印面付きの封筒や帯紙など）、文献などとします。
    - (ア) 第1部門 ジュニア
    - (イ) 第2部門 日本切手
    - (ウ) 第3部門 外国切手
    - (エ) 第4部門 郵便史（外国の郵便史を含む。）
    - (オ) 第5部門 テーマチック（トピカルを含む。）  
出品者が自由にテーマ（トピック）を決め、ストーリーを作成し分類したコレクションです。
    - (カ) 第6部門 現代郵趣
    - (キ) 第7部門 企画（今回（平成21年）のテーマは、「昭和切手」）
    - (ク) 第8部門 文献
  - イ ふれあいクラス  
競争を目的とせず、気軽に参加していただき、郵趣の楽しさを知っていただくためのクラスです。
    - (ア) 自由部門  
出品区分は一般競争クラスと同様ですが、出品条件を満たすための規定数が一般競争クラスより少ない部門です。
      - (イ) 切手はり絵部門

使用済みの郵便切手を用いて作成した貼り絵です。

(ウ) 絵封筒部門【新設】

封筒に、切手と関連した描画等の創作を施します。

(エ) 押し花はがき部門【新設】

はがきに、押し花を使用した意匠を施します。

※切手貼り絵部門、絵封筒部門、押し花はがき部門の優秀作品は、今後の郵便切手等の素材とさせていただきますことがあります。

(2) 作品募集期間

ア 一般競争部門、ふれあいクラスの自由部門

平成21年2月25日(水)～3月25日(水)(3月25日(水)当日消印有効、郵送のみ可)

イ ふれあいクラスの切手貼り絵部門、絵封筒部門、押し花はがき部門

平成21年2月25日(水)～4月6日(月)(4月6日(月)当日消印有効、郵送のみ可)

(3) 出品方法と応募先

ア 日本国内在住者(一般競争クラス及びふれあいクラスの自由部門)

〒171-0031 豊島区目白1-4-23 「全日本切手展2009」事務局 係

イ 日本国内在住者(ふれあいクラスの切手貼り絵部門、絵封筒部門、押し花はがき部門)

〒100-8798 千代田区霞が関1-3-2 郵便事業株式会社 切手・葉書部

「全日本切手展2009 ふれあいクラス切手貼り絵部門・絵封筒部門」作品募集 係

ウ 海外在住者(全部門)

Postage Stamps and Postcards Division

Mail Business Headquarters

Domestic Marketing and Sales Management Headquarters

JAPAN POST SERVICE Co., Ltd.

3-2, Kasumigaseki 1-chome, Chiyoda-ku Tokyo 100-8798 Japan

TEL:+81 3 3504 4371

(4) 審査結果

平成21年4月に報道発表するとともに、入賞者に通知します。

(5) 賞

ア 一般競争クラス

(ア) 部門賞

優秀な作品の出品者には、出品部門ごとに賞(金賞、金銀賞、銀賞、銀銅賞、銅賞)を示す賞状、メダルを贈呈します。

なお、上記の他に第1部門のみ、奨励賞を設け記念品を贈呈します。

(イ) 特別賞

特に優秀な作品の出品者には郵便事業株式会社より特別賞を贈呈します。

また、優秀な作品の出品者には、財団法人日本郵趣連合及び財団法人日本郵趣協会から各々、

特別賞の贈呈を予定しています。

イ ふれあいクラス（全部門）

優秀な作品の出品者には、郵便事業株式会社特別賞、ふれあい賞を贈呈します。

ウ 参加賞

応募者全員に参加賞を贈呈します。

**3 実施機関**

(1) 主催

郵便事業株式会社

(2) 後援

財団法人 日本郵趣連合

財団法人 日本郵趣協会

(3) 協力

逓信総合博物館

**4 その他**

詳細は、[別紙の「全日本切手展2009応募要項」](#)をご覧ください。

以 上